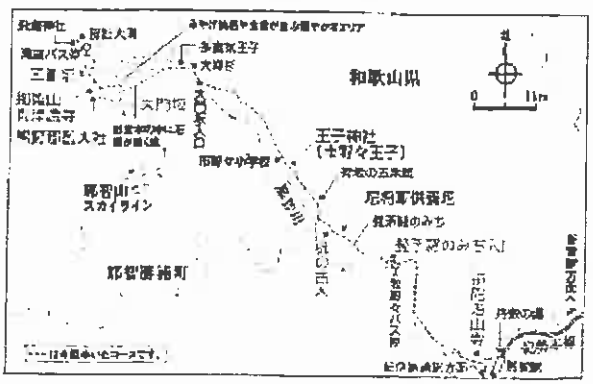
一宮歩こう会 遠征ウォーク 2011

世界遺産　現世浄土　　日本の根っこの物語

「熊野古道」を歩き「神話」を聴く

2011. 10.　1 (土)～ 3 (月) 予定(変更もあり)

一宮歩こう会の遠征ウォークは、①2005 アンコールワット、②2006 台湾、③2007 タイと海外ウォークが続き、④2008 屋久島、⑤2009 白神山地⑥2010 知床と日本の世界遺産を歩きましたが、今年は「熊野古道」企画いたしました。自然崇拝と仏教思想が結びついた現世浄土を歩いて体感するとともに、ＮＰＯ法人「ちんじゅの森」の協力を得て日本の根っこの物語「神話」を聖地で聞く一宮歩こう会オリジナル企画です。



1　大日越えの険しい古道を歩いて 熊野本宮大社へ

貸切バス又はＪＲ南紀・熊野フリーきっぷを利用します。初日は川湯温泉から熊野本宮大社までの約８キロ、２時間20分のウォークです。険しい山道ですが苦難の道を歩くことで己の罪や汚れが浄化されます。

日本の根っこの物語「神話」を聖地で聞く

ＮＰＯ法人「ちんじゅの森」は、古来日本人が生活の場から生み出した物語と知恵を今につなげる活動をしています。その協力で日本の根っこの物語「神話」を聞きます。

2　新宮の市街地を歩いて 熊野速玉大社へ

２日目は新宮駅から熊野速玉大社までの約11キロ、３時間20分のウォークです。市街地の割合平坦な道を歩き、勝浦温泉に早めに入ります。

「熊野比丘尼」が語る曼荼羅を聞く

中世から江戸時代にかけて熊野三山のご利益を広めるため「熊野比丘尼」が全国を行脚しました。観光ボランティアがそれを復活して曼荼羅の絵解きを語ります。

3　曼荼羅の道と大門坂を通って 熊野那智大社へ

３日目は三山詣でと熊野古道歩きで最も人気の高い那智駅から熊野那智大社へ向かうルートです。約８キロ、３時間20分のウォークです。杉木立の中を縫う曼荼羅の道、石畳の坂が延々と続く大門坂、その先に続く467段の石段とかなりハードです。苦労して登ってこそたどり着いた時の感動も大きいものです。

費用と申込

催行日も変更する可能性もあり、詳細は未定ですが、費用概算は３万円です。大体の人数を把握するための仮申込を受付ます。3/31 締切、

担当竹内　　090-9195-4555